放送から10年 “あまちゃん”が結んだ縁

AMAzing北三陸キャンペーン

NHK連続テレビ小説あまちゃんのロケ地となった自治体などで構成される北三陸「あまちゃん」観光推進協議会が、放送10年を記念して「あまちゃんの街PRキャラバン隊」を結成。

盛岡駅でキックオフイベントを開催し、北限の海女として活躍している藤織ジュンさんや根井理帆さん、種市高等学校の生徒らが海女や南部ダイバーの姿で北三陸の魅力を発信しました。

再放送開始

SNSでは関連ワードが連日トレンド入りするなど、再びあまちゃんに注目が集まりました。

三鉄ラッピング列車

のんさんやあまちゃんのイラストがたくさん描かれた三陸鉄道のラッピング列車、三陸元気！GoGo号。あまちゃんのファンが中心になり、クラウドファンディングで資金を募り実現したもので、出発式にはのんさんも駆けつけ、完成を祝いました。

三陸元気！GoGo号は、現在も土曜日と日曜日に運行。3月31日(日)まで定期運転を行う予定です。

AMAzing北三陸キャンペーンスタート 4月1日

あまちゃん再放送開始 4月3日

三陸元気！GoGo号 4月8日

三陸鉄道久慈駅　畑田健司駅長

あまちゃんから久慈のファンに

あまちゃんの再放送後、宮古～久慈間の利用者が大幅に増加しました。再放送と共に影響を大きく感じるのは、三陸元気！GoGo号。この車両を目当てに訪れたたくさんの人に利用していただきました。車内に記念撮影用のはんてんを常備。撮影時のエピソードをアナウンスで披露していますが、利用者から好評を得ています。

震災学習列車では、再放送であまちゃんを見た小学生がドラマの話で大盛り上がり。世代問わず楽しめるあまちゃんのすごさを感じています。あまちゃんファンから久慈のファンになっていただけるように、おもてなしをしていきます。

AMA CHEERが各イベントで活躍

市内のチアダンスクラブCherish（チェリッシュ）の有志メンバーでAMA CHEERを結成。イベントなどであまちゃんの劇中歌やまめぶ音頭に合わせた笑顔いっぱいのダンスを披露し、あまちゃんの街をPRしました。

メンバーの高橋煌來姫（きらび）さんは「自分の住む地域を盛り上げたいと挑戦。声を掛けてくれる人や何回か見て覚えてくれた人もいました。チアを通じてたくさんの人にあまちゃんを知ってもらうことができました」と思いを語りました。

チアであまちゃんPRに貢献

AMA CHEER　小深田（こふかた）夏海先生

あまちゃんをイメージした衣装を着て踊る姿は注目を集め、チアであまちゃんのPRに貢献できました。チアの元気を届けるという目標が達成でき、地域を盛り上げることができたと思います。子どもたちは活動の中で、知らなかった地域の良さを知りました。AMA CHEERを見てチアを始めた子もいます。子どもたちがチアを通じて地域を好きになってくれるように頑張っていきます。

道の駅くじやませ土風館15周年イベント 4月16日

春・夏まんぷくグルメ 4月～5月、8月～9月

いわて学講座 5月26日～30日

ただいまおかえり市 7月29日～30日

道の駅くじやませ土風館15周年イベント

あまちゃんにパラパラ漫画を提供した鉄拳さんとSatoMantion（サトウマンション）の佐藤和夫さんが、トーク&ライブイベントを実施。普段から交流があるという2人は、久慈琥珀の採掘体験など、軽快なトークで会場を沸かせました。

春、夏のまんぷくグルメ

北三陸地域の飲食店や宿泊施設と連携したグルメ企画を実施。あまちゃんにちなんだ地元食材を使ったメニューの提供や、食事や宿泊をすると北三陸の特産品が当たるキャンペーンを行いました。

東京でのPRイベントを開催

いわて銀河プラザで実施した、いわて学講座では、あまちゃんをテーマに北三陸をPR。東京駅に隣接するKITTE（キッテ）内で実施した、ただいまおかえり市では、特産品の販売や海女の衣装体験、ウニのふれあい体験などを行いました。